

調達

お取引先との共存共栄の関係づくり

調達の基本的な考え方

当社は企業理念の実現のため、高品質で環境にやさしくコストパフォーマンスに優れた部品や原材料、設備の調達を目指しています。そのためには、お取引先と当社が対等な立場で相互に信頼し、切磋琢磨し、共存共栄できる関係をつくることが重要だと考えています。

適正取引の推進

当社では従来より、独占禁止法、下請代金支払遅延防止法などの調達業務に関連した法令の順守に取り組んできました。また2007年6月に経済産業省が公表した「自動車産業適正取引ガイドライン」の適正取引推進活動も行っています。その一環として、当社のサプライチェーンのお取引先を対象とした相談窓口を設置しています。

適正取引推進相談窓口については、当社ホームページをご覧ください。

<http://www.fhi.co.jp/csr/mecenat/supplier.html>

調達基本方針

当社では以下の基本的な考えのもと調達活動を推進しています。

① コンプライアンス & グリーン調達

私たちは、人・社会・環境の調和を目指した調達活動を行い、法令・社会規範の順守と環境保全に配慮した取引に努めます。

② ベストパートナーシップの構築

私たちは、信義誠実の原則に従った相互信頼の取引関係を基本として、お取引先様と「WIN-WIN」の関係を築いていきます。

③ フェアでオープンな取引先の選定

お取引先様の選定にあたっては、国内外すべての企業に広く門戸を開き、常に公平・公正を期すとともに、品質・コスト・納入・技術開発・マネジメント・環境の6つの視点から最も優れた物品・サービスの調達に努めます。

CSR調達の取り組み

当社ではCSR活動をサプライチェーンの皆さまとともに推進していくため、安全・品質、人権・労働、環境、コンプライアンス、情報公開の各項目を織り込んだスバルサプライヤーCSRガイドラインを発行し、スバル自動車部門のお取引先に展開しました。各項目の多くはスバルとお取引先との信頼関係の中で日常的に培われてきた内容ですが、改めて文書化することによってスバルのCSRの考え方をより明確にご理解いただき、お取引先のCSRの実践にお役立ていただくことにより、サプライチェーン全体を通してのCSR対応を図ります。

また、スバル自動車部門に続き、航空宇宙カンパニーや産業機器カンパニーにおいても、サプライヤーCSRガイドラインの発行を準備中です。当社では今後もCSR調達の取り組みを推進していきます。

スバルサプライヤーCSRガイドラインの概要

本ガイドラインは、日本自動車工業会が策定した「サプライヤーCSRガイドライン」をベースに、当社のCSR方針を織り込んでスバル自動車部門のお取引先向けにまとめたものです。お取引先のCSRの実践にお役立ていただくとともに、お取引先の仕入先も含めてCSRを展開・推進いただくことを期待しています。

<スバルサプライヤーCSRガイドライン5項目>

① 安全・品質

- 消費者・顧客ニーズに応える製品・サービスの提供
- 製品・サービスに関する適切な情報の提供
- 製品・サービスの安全確保
- 製品・サービスの品質確保

② 人権・労働

- 差別撤廃
- 人権尊重
- 児童労働の禁止
- 強制労働の禁止
- 賃金
- 労働時間
- 従業員との対話・協議
- 安全・健康な労働環境
- 人材育成

③ 環境

- 環境マネジメント
- 温室効果ガスの排出削減
- 大気・水・土壌等の環境汚染防止
- 省資源・廃棄物削減
- 化学物質管理
- 生態系の保護

④ コンプライアンス

- 法令の遵守
- 競争法の遵守
- 腐敗防止
- 機密情報の管理・保護
- 輸出入取引管理
- 知的財産の保護

⑤ 情報開示

- ステークホルダーへの情報の開示

スバルサプライヤーCSRガイドラインについては、当社ホームページをご覧ください。

<http://www.fhi.co.jp/envi/csr/procurement.html>